

議会活動～この1年～

改選から1年、各議員が議会活動を振り返りました

議長 織田昭雄

議会の代表として町内外に与える影響力の大きさを感じる1年でした。議会メンバーもほぼ一新されたからこそ進んだ議会の活性化と改革を、2年目には花を咲かせ結実のための道筋をつけたいと思います。また、議員の資質をより高め、議長の責務に邁進します。

副議長 小池博之

議会の果たす役割とは何か。町民の皆様の目に議会はどのように映っているか。遠い存在に思われていないか。このようなことに思いを寄せつつ、行政側とは適度な緊張感の中で議会活動に取り組んできました。町民に開かれた議会を目指し、議会改革に取り組みます。

三井新成

町議会議員としての責務の重さを改めて感じています。町民のためのコミュニティ全体がバランスのとれた町政となるよう、様々な分野において町として誤った方向を選択しないよう努力してまいりました。又、各産業が活性化できる条件づくりを模索、検討してまいりました。

小池 勇

無我夢中の1年であった。町民一人ひとり、考え方や価値観が違う。違いを認識しつつ、共通点を探る作業がいかに大変か、思い知るのみ。勉強すべきことの多さと町の将来に対する責任の重さに、押しつぶされそうではあるが、降りる訳にはいかない。連帶を求めつつ、されど孤立を恐れてはならない。

五味平一

昨年は、3・11 東日本大震災、台風12・15号による災害等、自然災害の多い年でありました。災害は、忘れたころにやって来ると申します。私は町民の生命と財産を守る立場から危機管理に自ら対応し、行政にも提言してきました。これからも安全・安心のまちづくりに奮闘してまいります。

小林市子

新しい顔ぶれで発足した議会が住民と共に歩むという大原則の中で、議員が何をしているかを明らかにする取り組みが大切であり、全議員の賛同を得て議会改革検討実行委員会を立ち上げました。住民の幸せのために各分野の現場で活躍の団体の皆さんとの意見交換会を進める活動をしています。

平出隼仁

1年という時間は、多くの課題や対応を考えさせられるものでした。議会と各種団体との「意見交換会」は、立場や職種が異なっているからこそ、各々の問題や対策が浮き彫りになった好機でもありました。「町づくり」を考える中で、議会として一助となるよう、活動に反映していく2年目となれば幸甚です。

宮下伸悟

都会から見れば「たった1万5千人」かもしれませんのが、多少の差はあれ、当然みんなが各自に違う価値観を持っています。「一つの事柄を色々な角度で考えられる議員でありたい」という想いを、これから多くの皆さんとの語らいの中で噛み締めていきたいと思います。即ち、「話」を以て貴しとなす！

佐久祐司

初めは議会をこなすことで精一杯でしたが、その都度真剣に悩み考え大きく成長したように思います。選挙時のチラシを見返すと、公約として書いたことで出来ていることもあります。これからも皆さんと意見交換しながら、明るい未来を考えていきたいと思います。

加々見保樹

昨年3月定年退職し議員になりました。3月までは組織の一員として、多くの仲間と組織・地域福祉のために働いてきました。しかし議員になって無所属であるため、一人で全てに責任を持って活動しなければならない。そんな孤独感の中でも、微力ではありましたが精一杯議員活動をしたつもりです。

名取武一

2期目の最初の年、緊張感を持って議会に臨んできました。議会の仕事は、町民の「福祉の増進を図る」こと。皆さんの声を町に届け、実現するよう努力してきました。また、日本共産党所属議員として、国の政治的課題にも町として取り組むよう努力してきました。今後も皆さんのご支援をお願いします。